

## マルチローポールライトシステム

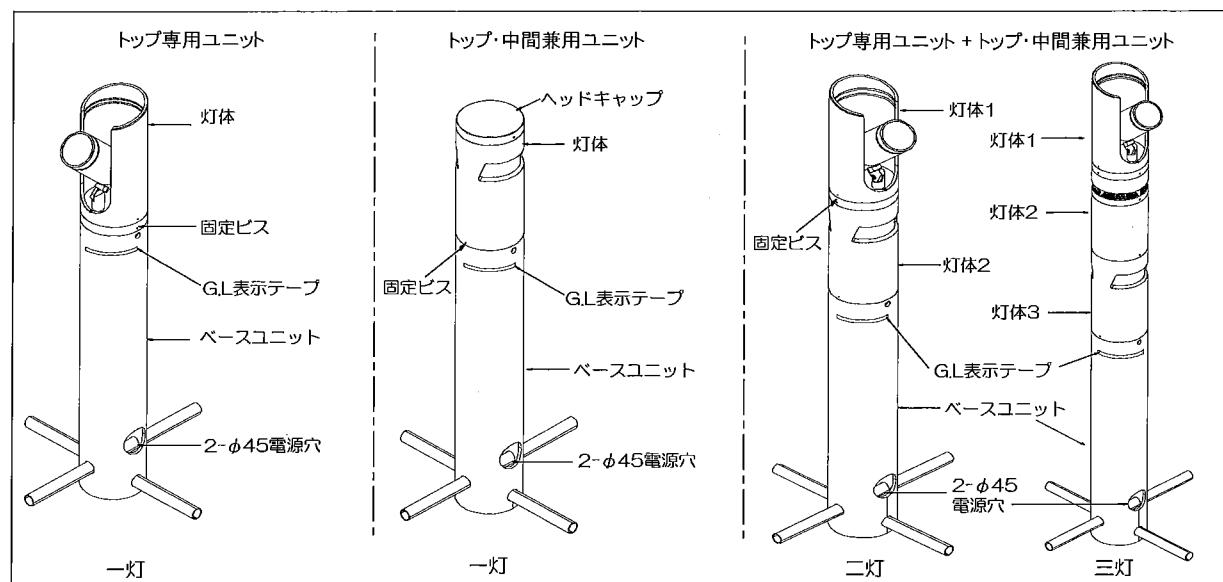
## 取扱説明書

## 保管用

この図は一部省略抽象  
した共通部品図です

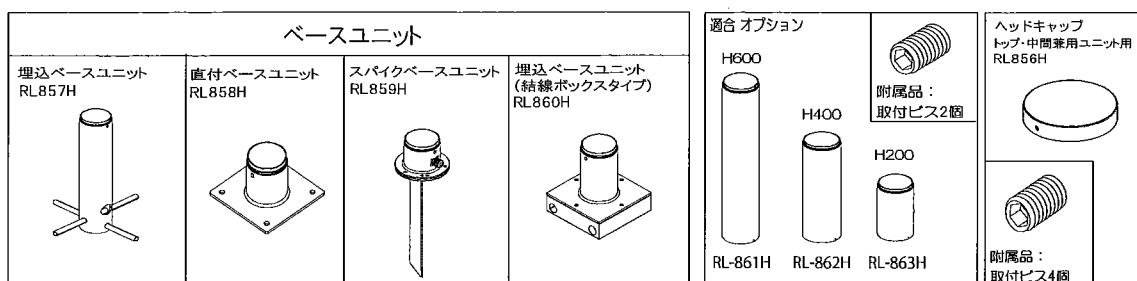
## ◆各部の名称

&lt;組み合わせ例&gt;



※ 最大3灯まで取付可能です。

灯体タイプ	トップ専用ユニット		トップ・中間兼用ユニット		
	スポットライトユニット	JDR-mini 拡散配光ユニット	COB ウオッシュ配光ユニット	COB 両面ウォッシュ配光ユニット	JDR-mini 全周配光ユニット
型番	ERL8234H/8235H	ERL8236H	ERL8237H/8238H	ERL8239H/8240H	ERL8241H



△ 3年以上お使いいただいた器具は、安全のため器具・コードなど1年ごとに点検をし、異常があれば交換してください。

## ■清掃方法について

△ 注意 必ず電源を切ってください。感電の原因となります。

- 中性洗剤をつけ、よく絞ってから拭きとり、乾いた布で仕上げてください。
- シンナーやベンジンなど揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。

●電源工事が必要な場合は、電気工事店に依頼してください。

アフターサービスおよび転居や他の地域へのご贈答の場合は、お買上げの販売店か、最寄営業所へお問い合わせください。

## ◆仕様

ランプタイプ	型番	定格電圧	周波数	入力電流	消費電力	口金
スポットライトユニット JDR-Hi ランプ	ERL8234H	100V	50Hz/60Hz	153mA	8.3W	E11
	ERL8235H			105mA	5.9W	
				67mA		
				103mA		
拡散配光ユニット JDR mini ランプ	ERL8236H	100V	50Hz/60Hz	67mA	5.9W	
全周配光ユニット JDR mini ランプ	ERL8241H	100V	50Hz/60Hz	67mA	5.9W	

COBタイプ	型番	ランプ色	定格電圧	周波数	入力電流	消費電力	調光
ウォッシュ配光ユニット COBタイプ	ERL8237H	電球色(3000K)	100V	50Hz/60Hz	97mA	9.5W	位相調光
	ERL8238H	電球色(2700K)					
両面ウォッシュ配光ユニット COBタイプ	ERL8239H	電球色(3000K)	100V	50Hz/60Hz	194mA	19.0W	位相調光
	ERL8240H	電球色(2700K)					

※適合ランプについては、製品の仕様図及びカタログを参照してください。

△ LEDランプ交換の時は、必ず電源を切ってください。感電の原因になります。

## ◆適合位相制御器(別売)の接続台数

- 適合位相制御器(別売)の接続台数は、ランプの仕様図を参照してください。

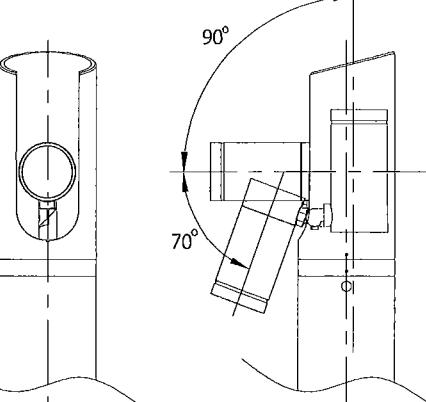
※負荷容量は使用環境(条件)により異なります。詳しくはコントローラの取扱説明書を参照してください。

## ◆LED光源について

- LED素子は白熱灯・蛍光灯などの一般光源に比べバラツキがあるため発光色、明るさが異なる場合がありますのでご了承ください。

## ◆可動範囲

- スポットライトユニットタイプ



△ 指定範囲以外可動させないでください。破損・落下・感電の原因となります。

## ◆取付方法

- 器具重量に耐える様、地面の取付部を確保してください。

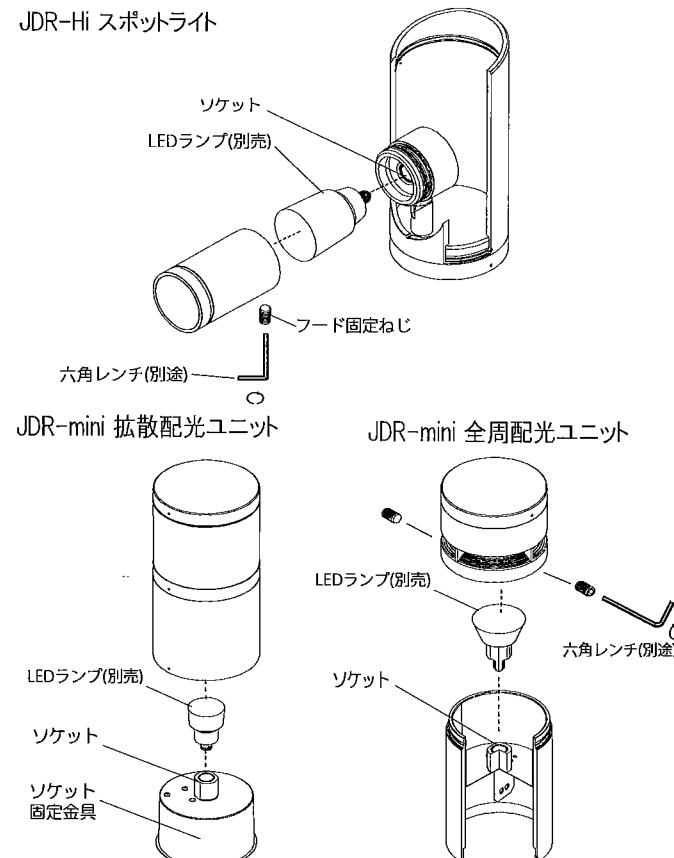
△ 強度不足の場合、転倒の原因となります。

※花壇など地面のやわらかい所ではコンクリートの基礎を作成することをおすすめします。

- 安全確保の為、電源ブレーカー及び電源スイッチを遮断してください。
- LEDランプ(別売)を灯体についているソケットに確実に取り付けてください。

※固定ビス調整ねじ部の六角レンチ(別途)はM3取付ビス用(2面幅=1.5mm)をご使用ください。

JDR-Hi スポットライト



## 4. ベースユニット取付方法

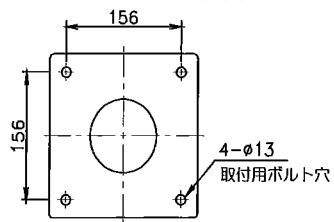
## a. 埋込ベースユニット取付方法

- 埋込ポールの電源穴より電源線を引き込んでください。
- 埋込ポール下部の挿入穴にねかせ棒を挿入してください。
- 埋込ポールをGL表示テープがかかるまで埋込んでください。

△ 接続不完全や容量オーバーの場合、火災の原因となります。

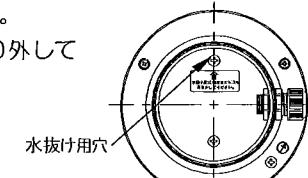
### b.直付けベースユニット取付方法

- ・ベースユニット下部より電源線を引き込んでください。
- ・ベースをアンカーボルト及びコンクリート基礎で固定してください。



### c.スパイクタイプ取付方法

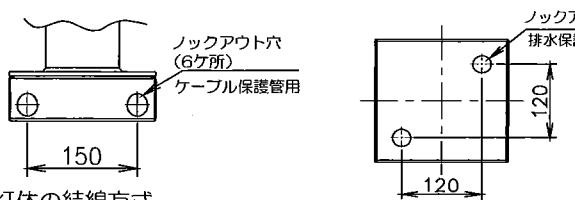
- ・ケーブルグランドをゆるめ、電源線（別途）をポール内に通し、ケーブルグランドを確実に締め付け固定してください。
- ・地中にスパイクを差し込んでください。
- ・取付してから水抜け穴ビス(M6)を取り外してください。



※電源線の外径 $\phi$ 5~ $\phi$ 10mm (0.75mm以上) のキャブタイヤケーブルを使用してください。

### d.結線ボックスタイプ取付方法

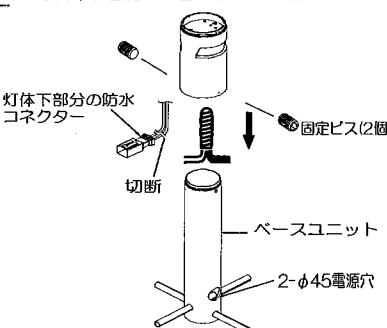
- ・埋込ボックスを設置してください。
- ・ノックアウト穴をあけ、電源線（別途）、ケーブル保護管（別途）排水保護管（別途）を引き込んでください。
- ・取付ネジ（4本）で埋込ボックスにベースを取り付けてください。
- ・埋込ポールを埋込表示ラベルがかくれるまで埋込んでください。



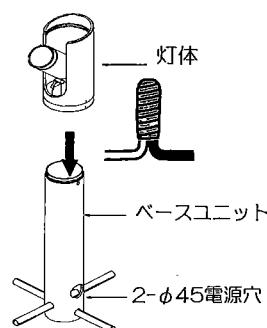
### 5. 灯体の結線方式

#### a. 1灯取付時の結線方法

灯体側のリード線と電源線を結線する際は灯体側のコネクター部を切断して、灯体側電線と電源線を結線してください。



電源ケーブルと器具側リード線を結線し結線部及びシース部を自己融着テープなどで確実に防水・絶縁処理を行ってください。

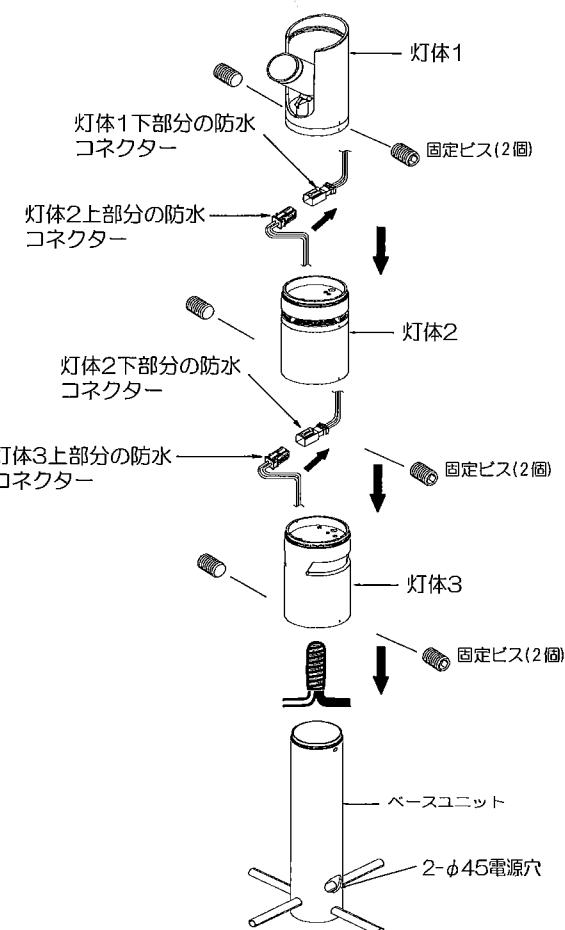


**△ 接続不完全や容量オーバーの場合、火災・感電・器具故障の原因となります。**

**△ 接続不完全の場合、火災・感電の原因となります。**

### b.組合せ取付時の結線方式

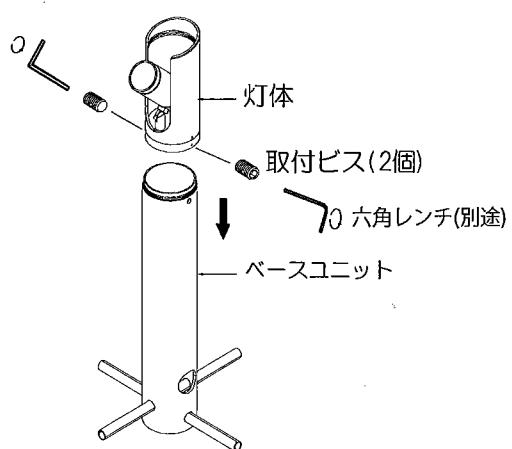
灯体3と電源線の結線方法につきましては1灯の結線方法をご参照ください。（下記図参照）  
灯体3と灯体2の防水コネクターのツマミ位置を確認し、コネクターを確実に差し込み接続してください。（下記図参照）  
灯体2と灯体1も同様に接続してください。



### 6. 灯体取付

#### a. 1灯取付時

灯体をベースユニットに挿入して、六角レンチ（別途）を使って 取付ビス（2個）を締めてください。  
灯体を取り外す場合、取付ビス（2個）を緩めて灯体を取り外してください。

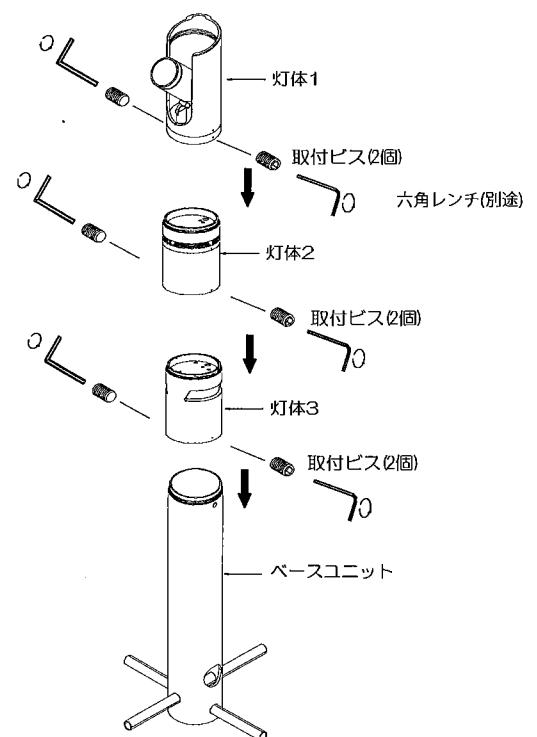


### b. 2灯以上取付時

下記絵は3灯組み合わせる状態です。（最大3灯取付可能）  
灯体3をベースユニットに挿入して、灯体3をベースユニットに固定するために六角レンチ（別途）を使って取付ビス（2個）を締めてください。

灯体2を灯体3に挿入して、灯体2を灯体3に固定するため  
に六角レンチ（別途）を使って取付ビス（2個）を締めてください。

灯体1を灯体2に挿入して、灯体1を灯体2に固定するため  
に六角レンチ（別途）を使って取付ビス（2個）を締めてください。  
灯体を取り外す時に、灯体1→灯体2→灯体3の順に従って  
取付ビスを緩めて灯体を取り外してください。



※ トップ・中間兼用ユニットがトップになる際は、ヘッドキャップ（別売）が必要になります。

※ 取付ビスの六角レンチはM3六角穴付き用（2面幅=1.5mm）をご使用ください。

### ◆オプション(別売)

型番	名称
RL-861H	スペーサユニットH600
RL-862H	スペーサユニットH400
RL-863H	スペーサユニットH200
RL-856H	ヘッドキャップ
RB-729C	上面カバー

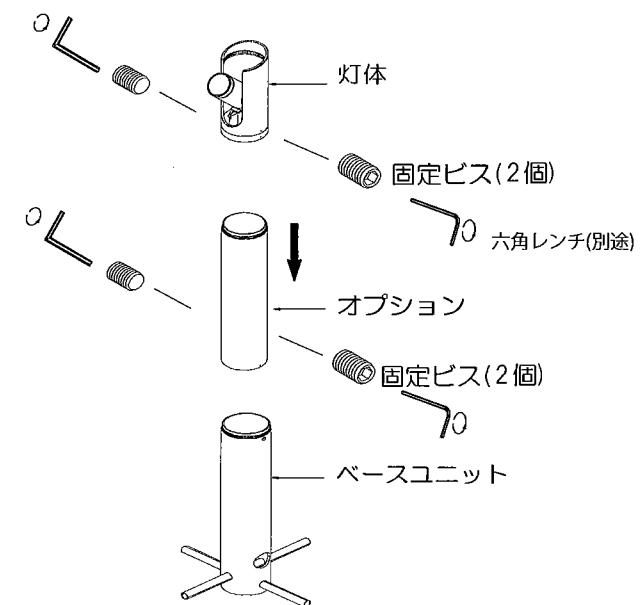
※スポットライトユニット

#### a. スペーサユニットの取付方法

スペーサユニットはベースユニットに挿入して、  
スペーサユニットをベースユニットに確実に固定する  
ために六角棒レンチを使ってビスを締め付けてください。

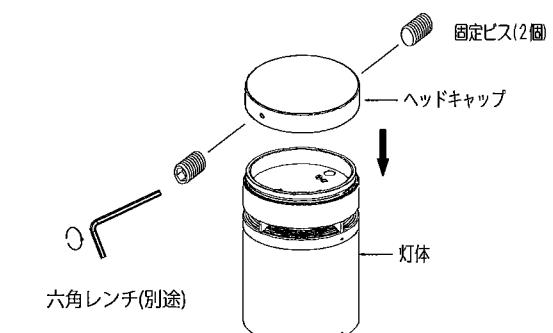
灯体はスペーサユニットに挿入して、灯体をスペーサユ  
ニットに確実に固定するため六角棒レンチを使って  
ビスを締め付けてください。

取り外す時に灯体からベースユニットまでに順次に  
ビスを緩めて、灯体及びスペーサユニットを取り外して  
ください。



### b. 中間ユニットとヘッドキャップの取付方法

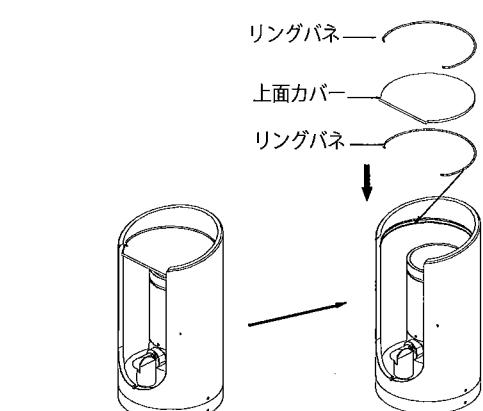
ヘッドキャップを灯体上部に挿入して、六角レンチを  
使って 固定ビスを締め付けてください。



※ 取付ビスの六角レンチはM3六角穴付き用（2面幅=1.5mm）をご使用ください。

### c. スポットライトユニット専用上面カバーの取付方法

リングバネを本体下段の溝にはめ込んでください。  
上面カバーをリングバネの上に置き、その上よりリングバネ  
をはさみこむように落とし込んで固定してください。



※排水の目詰まりのおそれがあります。定期的な清掃  
メンテナンスをお願い致します。

※灯体にRB704Hグレアカットフードと併用する場合は、  
真上照射はできません。

**△ 取付けが不十分な場合、落下の原因となります。**